

平成24年7月27日

長崎県国際課

内線：2087

直通：895-2087

担当：朝長

## 新日中友好21世紀委員会第4回会合の本県開催について

標記の件について、下記のとおり、新日中友好21世紀委員会第4回会合を開催することが決定いたしましたので、お知らせいたします。

委員会の概要については、以下の案により調整を進めておりますので、最終的に決定後、改めてお知らせいたします。

### 記

1. 期 間 平成24年11月下旬

2. 場 所 東京都 及び 長崎県

3. 予定される行事

○セッション（日中関係の現状等について委員相互の議論）

○地方セミナー

○青少年との交流（キャンパスセミナー）

○視察等

4. 主な参加者

新日中友好21世紀委員会

○日本側委員：西室泰三氏（東芝相談役） 等

○中国側委員：唐家璇氏（前 国務委員、現 中日友好協会会長） 等

※新日中友好21世紀委員会の概要については、別紙のとおり



本文へ English リンクページ よくある質問集 サイトマップ

文字サイズを変更 [あ](#) [あ](#) [あ](#)

フリーワード検索

[詳細検索](#) [検索方法](#)

外務省案内 | 渡航関連情報 | 各国・地域情勢 | 外交政策 | ODA | 会談・訪問 | 報道・広報 | キッズ外務省 | 史料・公開情報 | 各種手続き・ご意見  
[トップページ](#) > [各国・地域情勢](#) > [アジア](#) > [中華人民共和国](#)

## アジア

[アジア](#) | [北米](#) | [中南米](#) | [欧州 \(NIS諸国を含む\)](#) | [大洋州](#) | [中東](#) | [アフリカ](#)



### 新日中友好21世紀委員会

平成23年10月

#### 1.概要

(1)新日中友好21世紀委員会は、21世紀における日中関係を一層発展させていくため、日中双方の有識者が、政治、文化、科学技術等の幅広い分野に関して議論し、両国政府首脳に提言・報告を行う委員会です(事務局:外務省アジア大洋州局中国・モンゴル課、事務局長:杉山晋輔アジア大洋州局長)。

(2)「日中友好21世紀委員会」は、1984年に両国首脳の合意により設置され、2001年まで15回の会合を開催しました。また、2003年から2008年まで「新日中友好21世紀委員会」として8回の会合を開催されました(日本側座長は小林陽太郎富士ゼロックス相談役最高顧問、中国側は鄭必堅元中央党校常務副校長)。2008年12月に「日中『戦略的互惠関係』の強化へ向けて」と題する最終報告書を発表しました。

→[これまでの新日中友好21世紀委員会の活動について](#)

(3)2009年11月19日の日中外相会談において、新日中友好21世紀委員会の新委員が確定され、新しい委員会が立ち上げられました。(新委員は下記2.のとおり。)2010年2月に中国で第1回会合、2010年10月末から11月頭にかけて我が国で第2回会合を開催しました(詳細は下記3.参照)。

#### 2.委員名簿

##### 日本側委員

##### 【座長】

西室泰三	東芝相談役
------	-------

##### 【委員】

阿南惟茂	国際交流基金日中交流センター所長、元駐中国大使
毛利衛	日本科学未来館館長、宇宙飛行士
吉川洋	東京大学大学院経済学研究科教授
浅田次郎	作家
長谷川真理子	総合研究大学院大学先端科学研究科教授
国谷裕子	キャスター
高原明生	東京大学大学院法学政治学研究科教授
中西寛	京都大学大学院法学研究科教授

## 中国側委員

## 【座長】

唐家璇	前国務委員
-----	-------

## 【委員】

鉄凝	中国作家協会主席
葉小文	中央社会主義学院副院長
周明偉	中国外文出版發行事業局局長
章新勝	中国教育国際交流協会会長
魏家福	中国遠洋運輸(集団)総公司総裁
陳健	元駐日大使、前国連事務次長
王泰平	元駐大阪総領事(大使)
樊綱	国民経済研究所所長
劉江永	清華大学教授
薛偉	中央音楽学院教授
水均益	中国中央テレビキャスター

## 3. 会合概要

[第1回会合\(平成22年2月\)](#)

[第2回会合\(平成22年10月末～11月初\)](#)

[第3回会合\(平成23年10月\)](#)

[このページのトップへ戻る](#)

[目次へ戻る](#)

[法的事項](#) | [アクセシビリティについて](#) | [プライバシーポリシー](#)

Copyright© 2012 Ministry of Foreign Affairs of Japan

[本文へ](#) [English](#) [リンクページ](#) [よくある質問集](#) [サイトマップ](#)文字サイズを変更 [あ](#) [あ](#) [あ](#)フリーワード検索  [詳細検索](#) [検索方法](#)

[外務省案内](#) | [渡航関連情報](#) | [各国・地域情勢](#) | [外交政策](#) | [ODA](#) | [会談・訪問](#) | [報道・広報](#) | [キッズ外務省](#) | [史料・公開情報](#) | [各種手続き・ご意見](#)  
[トップページ](#) > [各国・地域情勢](#) > [アジア](#) > [中華人民共和国](#) > [新日中友好21世紀委員会](#)

## アジア

[アジア](#) | [北米](#) | [中南米](#) | [欧州\(NIS諸国を含む\)](#) | [大洋州](#) | [中東](#) | [アフリカ](#)



# これまでの新日中友好21世紀委員会の活動について

## 1.新日中友好21世紀委員会のこれまでの活動

### (1)これまでの活動状況

- 1) 1983年11月、胡耀邦(こ・ようほう)総書記(当時)の訪日時、中曽根総理(当時)との間で、本委員会を発足させることで意見が一致したことを受け、1984年3月、中曽根総理訪中に合わせ、「日中友好21世紀委員会」として発足。
- 2) 1984年9月の第1回会合以来、同委員会は既に15回の全体会合を開催し、例えば、以下のような成果を上げ、日中関係の発展・強化のため有益な貢献を行ってきた。なお、同委員会の委員の任期は基本的に5年間であり、これまでメンバーの大きな入れ替えが2回行われた。
  - (イ) 第1回会合(1984年)においては、日中青年交流の拠点として「日中青年交流センター」を北京に建設することを提言した。その後、同提言は中曽根総理に採用され、その後、竹下総理の下、1991年5月に同センターが発足した。
  - (ロ) 第8回会合(1992年)においては、日中国交正常化20周年を記念して、今後の日中友好関係のあり方を記した共同文書を発表し、さらに今後の両国間協力の最も重要な分野として環境問題に関する提言を採択した。
  - (ハ) 第12回会合(1998年)においては、日中間で「パートナーシップ」を確立すべきである旨提言した。同提言は、1998年11月の江沢民国家主席訪日時、日中両国政府間の「平和と発展のための友好協力パートナーシップ」の構築として結実した。

### (2)新日中友好21世紀委員会の歩み

- 1) 2003年5月にサンクトペテルブルグにおいて行われた小泉総理と胡錦濤国家主席との間の日中首脳会談において新日中友好21世紀委員会の設置について合意され、APEC首脳会議の際の日中首脳会談においては、第一回会合の開催につき合意された。
- 2) 2003年12月5日及び6日、日中双方から新委員を迎え、中国において第一回会合を開催。
- 3) 2004年9月19日及び20日、東京において第2回会合が開催され、エネルギー・環境問題及び国民間の相互理解につき議論された。会合後、共通利益の拡大及び相互信頼の重要性等につき認識を共有し、「共通認識」として提言を発表。
- 4) 2005年7月30日及び31日に第3回会合を雲南省昆明で実施。日中関係の現状と両国関係改善・発展の促進、日中両国の国民感情とメディア、文化交流・経済貿易協力の拡充の方途について議論された。「日中両国の中長期的展望を考えるグループ」、「メディア文化交流に関する小グループ」の設立等が提案された。
- 5) 2006年3月23日から24日にかけて、第4回会合を京都にて実施。「日中関係の進むべき方向、国内情勢の回顧」、「日中間のメディア・文化交流」、「日中関係の中長期的展望」について議論された。
- 6) 2004年の第2回会合で発表された「共通認識」における青少年交流強化の提言に基づき、2006年5月より日中高校生の交流を柱とする「日中21世紀交流事業」が開始。
- 7) 2006年10月19日から21日にかけて、第5回会合を中国青島市にて開催。共同プレス発表を發出。
- 8) 「日中21世紀交流事業」が拡大され、2007年5月より東アジアサミット参加国を対象とした「21世紀東アジア青少年大交流計画」が開始。日中の高校生交流の規模を更に拡大。

9)2007年6月8日から14日にかけて、第6回会合を秋田県で開催。

10)2008年1月27日から29日にかけて、第7回会合を北京で開催。

11)2008年12月5日から8日にかけて、第8回会合を長野県で開催し、最終報告書を発表。

## 2.前期委員名簿、略歴

### 3.前期座長の関係論文等

#### (1)座長挨拶

#### (2)関係論文

1)「新日中友好21世紀委員会第3回会合をふりかえって-新しい時代の日中関係をどう築くか」(小林陽太郎座長)

2)「新たな時代の日中関係を築く～新日中友好21世紀委員会第3回会合を振り返って」(鄭必堅座長)

### 4.これまでの会合概要

#### (1)第2回会合概要

#### (2)第3回会合概要

#### (3)第4回会合概要

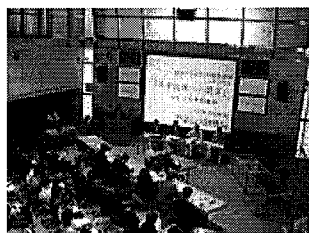
#### (4)立命館大学 新日中友好21世紀委員会共催シンポジウム「未来を切り開く日中関係」

#### (5)第5回会合概要

#### (6)第6回会合概要

#### (7)第7回会合概要

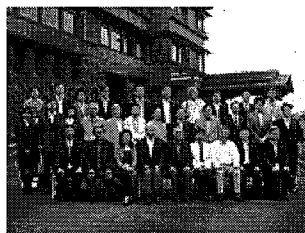
#### (8)第8回会合概要



シンポジウム「日中関係の提言」



第6回会合  
(平成19年6月、於:秋田)



第6回会合 集合写真



宋飛委員によるミニコンサート  
(於:秋田)

## 5.最終報告書

[骨子\(PDF\)](#)、[本文\(PDF\)](#)

## 6.関連活動

(1)日中21世紀交流事業 日中漫画交流展(石川好委員司会)

[中国側ホームページ](#)



Adobe Systemsのウェブサイトより、Acrobatで作成されたPDFファイルを読むためのAcrobat Readerを無料でダウンロードすることができます。左記ボタンをクリックして、Adobe Systemsのウェブサイトからご使用のコンピュータのOS用のソフトウェアを入手してください。

[このページのトップへ戻る](#)

[新日中友好21世紀委員会](#) | [目次へ戻る](#)

[法的事項](#) | [アクセシビリティについて](#) | [プライバシーポリシー](#)

Copyright© 2012 Ministry of Foreign Affairs of Japan